
誤った収穫...

鈴夜 音猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

誤った収穫：

【Nコード】

N4122E

【作者名】

鈴夜 音猫

【あらすじ】

とある農家の一人娘。彼女には愛する者がいた 愛する者と結ばれる幸せ。その幸せの為に恋を知ったばかりの少女は収穫を誤ってしまった…ノメッセージにより誤字の指摘がありました。作者の変換ミスです。申し訳ありませんでした。ご指摘ありがとうございました

さあ、収穫を始めよう…

真っ赤なりんごが実る頃。少女はある決意をしていた。

人は誰しも幸せになりたいと望む。それは少女も同じだった。例えばそれが、間違った形であつたとしても…

父や母は、年頃になつてもまだ独りでいる娘にやきもきしている。だが、彼女は決して独りな訳ではなかった。

もいだりんごを籠に詰め、少女は額の汗を拭った。

もうそろそろ日が沈む。

少女は軽く身支度を整え、街へと歩きだした。暗くなる前に、街には辿り着くだろう。

そして予想通り、彼女は日が沈みきる前に街へと着いた。

彼女が向かうのはある一軒の家。それは愛しい者の住む場所だった。

家の戸を軽くノックする。暫くして顔を出したのは、少女よりいくつか年上の女。

「どなた？」

女は微笑を浮かべ、小首を傾げる。少女も微笑み返したが、次の

瞬間、女を勢いよく突き飛ばした。

「きゃっ！ー！」

女が小さく悲鳴をあげ、床に倒れ込む。その拍子に女の体はテーブルに打ち付けられ、そのテーブルに並べられた食器の幾つかが落ちて割れた。

「な…なに…？」

訳の分からない様子の女は、少女に視線を向け凍り付いた。微笑を浮かべた少女の手には、木を斬り倒す為の斧が握られていたのだ。

「どうした」

物音を聞き付けたいらしい、家の主である男が姿を現した。そして斧を振りかざした少女と、彼女の足元に座り込む形になっている女に気付く。

少女は女を見据えたまま、ゆっくりと斧を振り下ろす。女は逃げることも出来ず、ただその姿を見ている。

ゆっくりと崩れ落ちる体。そして転がった丸いもの。

「いやああああ　　！！！！」

耳をつんざくような女の悲鳴。少女は力なく座り込んだ。目の前に転がる丸いもの。それをゆっくりと拾いあげる。

「どうして……」

愛しい者をもぎ獲れないなら、憎い女を刈り取ってしまえばいいと……

しかし、結果は女を庇った愛しい者の首を刈り取ってしまった……

泣き出した女を後目に、少女はふらふらと立ち上がった。そして何かに導かれるように、夜の闇へと消えていった。

泣き疲れた女と首を刈られた男を残して……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4122e/>

誤った収穫...

2010年12月2日09時13分発行